

U-15 バスケットボールチーム 顧問 先生 各位
U-12 バスケットボールチーム 顧問 先生 各位
各選手の皆様

(一財)新潟県バスケットボール協会
スポーツ医科学委員会 委員長 近 良明

バスケットボール選手の足関節捻挫に関する

アンケート調査結果のご報告

初桜の候、皆様におかれましては 益々ご清栄のことと喜び申し上げます。日頃より (一財)新潟県バスケットボール協会 スポーツ医科学委員会の活動に、ご理解とご支援を賜り厚く御礼を申し上げます。早速ですが、昨年度にお願いをした足関節捻挫に関するアンケートへのご協力を頂き、心から感謝申し上げます。

他団体の研究でも、バスケットボール競技中において足関節捻挫は、多く発生していると報告されております。それに伴い、再発率も非常に高いことが問題視されており、本アンケート結果においても同様の結果が得られております。また受傷後、競技復帰時期に関しても多くの選手が医療機関に受診しているにも関わらず、痛みが残存した状態で競技復帰をしたと回答しており、足関節捻挫が軽視されている現状が明らかとなりました。

この状況は、選手にとって大きな不利益になるだけでなく、新潟県のバスケットボール界の大きな損失となり得る、大きな問題であると認識しております。

スポーツ医科学員会では、このような現状を打破するために様々な活動を行っております。大会でのメディカルサポートの充実や後進の育成、またコーチの先生方を対象とした研修会も実施しております。

今後とも何卒、スポーツ医科学委員会の活動に、ご理解とご支援を賜りますよう、宜しく願い申し上げます。

記

1 足関節捻挫に関するアンケート調査結果

詳細を記載しておりますので、別紙をご参照ください。

※ 問い合わせ 一財新潟県バスケットボール協会
スポーツ医科学委員会 副委員長 菊元孝則
連絡先: ikagaku.niigata@gmail.com